

◆材料歩留まりを向上したい

コイル材の残材量を減らしたい

AIDA の
フィーダで

残材量を30%短縮！

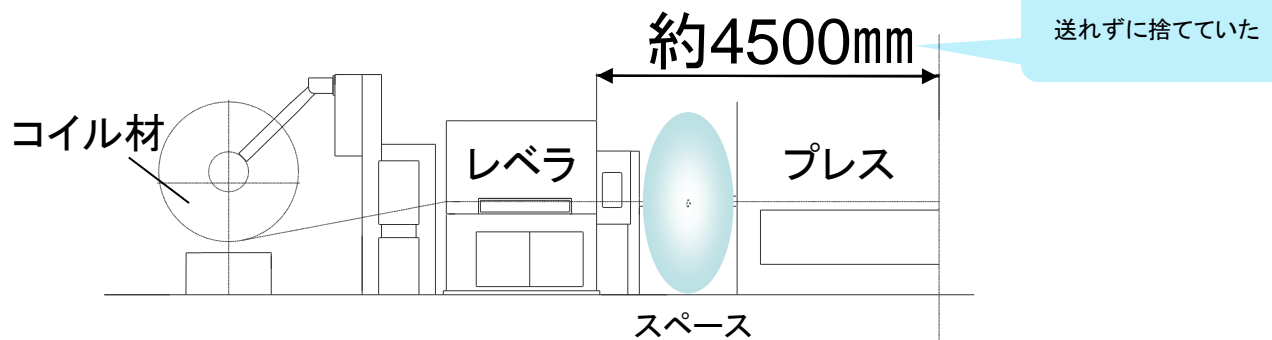
■ お客様製品内容： 自動車部品

【Before】

■ ご相談時の状況：

1コイルにつき、4500mmが残材として発生していた。

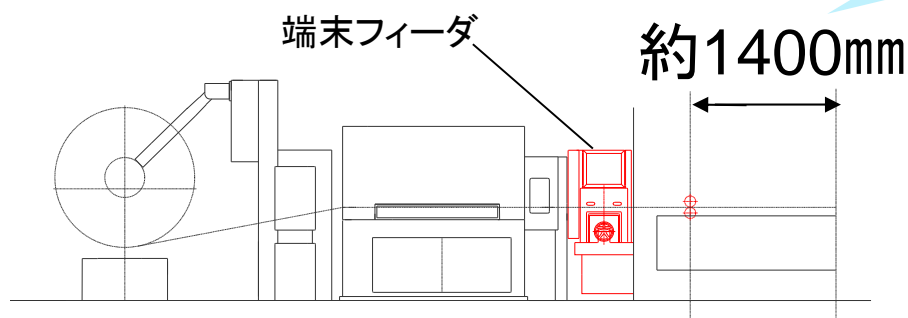
材料がムダとなるほか、重量が重く、後処理も危険であった。



【対策】 プレス側に端末フィーダを設置した。

コイル材末端の検知を、端末フィーダで行います。

残材を3100mm
短縮☆



【After】

コイル末端が金型の間近に来るまで加工を行うことが
できるようになりました。

残材量を30%削減しました。

詳細は
お問合せください